次元マップをテストしました。

二次元マップで中心にエージェントを仮想的に配置し、ランダムな距離と角度を生成しました。

距離は0～500cm(5m)の範囲で、角度は0～360°の値を取ります。

生成された点を二次元マップに書き込んで表示しました。

線を追加して中心からの距離を可視化改善しました。

知識のタグとして、角度と距離の情報を使用して可視化を行いました。

プロットするプログラムを更新し、角度を+90°シフトしてプロットするようにしました。

SQLiteを使用してデータベースによる情報の保持をテストしました。

SQLiteを使用してデータベースを成するプログラムを作成しました。

knowledgeテーブルとactivity\_valueテーブルを作成しました。

データベースのセットアップ処理を行い、テーブルを作成しました。

SQL\_SetUp関数を作成し、データベースのセットアップをまとめました。

